

# ACL再建術を受けられる患者様へ

手術・検査内容:ACL再建術 入院期間:16~23日間

経過	入院・手術前日	手術当日	術後1日目	術後2~6日目	術後7~13日目	術後14日目	術後15日目	術後14~21日目(退院)	
達成目標	治療について理解が出来る	手術・麻酔の目的を理解し同意することができる 手術後の状態が安定する	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である 杖歩行ができる	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である 杖歩行ができる	
治療・処置	術前オリエンテーション 術側にマーキングします	手術着に着替えます 点滴があります	点滴があります 	血栓予防のため専用の弾性ストッキングを入院中は履いていただきます		基本術後14日目で抜糸	15日目でガーゼをとります		
検査		一般撮影 	採血 		一般撮影 採血 				
安静度	制限はありません	ベッド上安静中は血栓予防のため足関節の運動を実施して下さい	痛みの範囲内で動けます ニーブレイス固定		ACL装具固定				
リハビリテーション	リハビリでの術前検査		術後のスケジュールに沿ってリハビリを行います 疼痛に合わせて離床訓練を行います	状態にあった移動訓練を実施します	リハビリ病棟へ転棟し退院に向けて訓練を行います ※病状により日にちは変更となります 可動域訓練を開始します 部分荷重訓練を開始します 				
リハビリテーション計画	リハビリテーション処方時はリハビリテーション総合実施計画書に準じて施行します								
食事	夕食まで食事ができます	手術前は絶食です 手術後は麻酔科の指示が出てから 飲食(軽食)が可能です 看護師が説明します	食事が出来ます ※指示された食事を提供します ※持ち込み食の摂取は医師の許可が必要です 						
特別な栄養管理の必要性	有 ・ 無 (どちらかに○)		栄養計画:医師の指示により、病状・状態にあった食事を提供します						
清潔	特に制限はありません		体を拭きます 	シャワー浴介助開始 					
排泄		手術中、尿の管を入れます	トイレでの排泄を行います						
看護計画	目標が達成できるよう援助します								
薬	現在服用中のお薬を全て確認させていただきます/主治医より事前に中止するお薬があれば指示があります 		退院後の内服薬をお渡しします 						
薬剤計画	薬の用法・用量・禁忌・相互作用などを確認し効果的な薬物治療が受けられるようにします								
家族説明	家族様は手術の1時間前に来院して下さい								
在宅復帰支援計画	退院後の希望と生活で心配なこと(介護・経済面)を伺います		介護保険や利用できるサービスを説明し必要時に退院先・サービスの手配と一緒に進めます/退院前に計画を最終確認します			必要時に、退院後の支援(ケアマネジャーなど)に情報を渡し、スムーズな生活開始をサポートします			
総合的な機能評価									

注1) 病状の変化、検査結果、または病院の空床状況によっては転室、転棟をお願いすることがあります。その節はご協力をお願いします。  
注2) 病名などは現時点で考えられるもので、今後検査を進めていくに従って変わることもあります。  
注3) 入院期間については現時点で予想されるもので病状により変わります。